

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

Treasury Department

マーケットサマリー

先週末の相場は、中国の第3QのGDPが前年比+6.0%（市場予想+6.1%）と減速したものの、9月の鉱工業生産が前年比+5.8%（市場予想+4.9%）と大きく上振れたことで、大きなサプライズなく始まった。ブラジルのロベルト・カンポス・ネト中銀総裁がBloombergTVのインタビューにて、政策金利の引下げ余地はまだあることを示唆した。「経済については楽観的であり、労働市場は改善の兆しを見せていることに加えて、民営化プログラムが上手くいけば、実体経済に良い影響を与える」とし、茲許低下していた金利が上昇したことも追い風に、4.16台で始まったレアルは4.13レアルまでレアル高が進行した。ボベスパ指数は、米国株の下落とともに値を落としたが、ペトロブラスの第3Qの生産量が良好だったことが支えとなり、前日比▲0.27%の104,729ポイントにて取引を終えている。

FRBのリチャード・クラリダ副議長は、今月29日・30日のFOMC前のブラックアウト期間を前に「米国経済は良好であり、見通しも問題ないが、企業の設備投資は著しく減速しており、世界の経済成長見通しは引き下げられている。加えて、世界的なディスインフレ圧力が米国のインフレ見通しを曇らせているおり、持続的成長の維持に向けて適切に行動する」と発言した。マーケットでは今月0.25%の利下げと12月も更なる利下げを行うと予想されている。

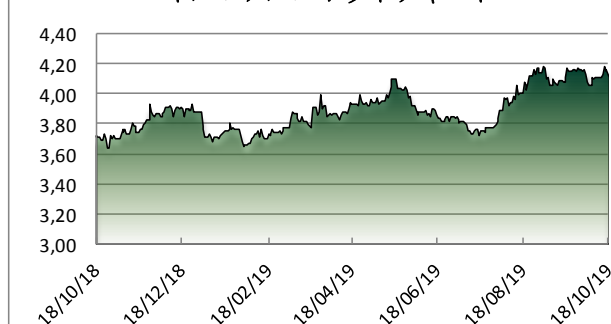
今週ブラジルでは22日（火）に上院での年金改革法案の投票が行われ、翌日に経済アジェンダを公表する予定となっている。

マーケットデータ

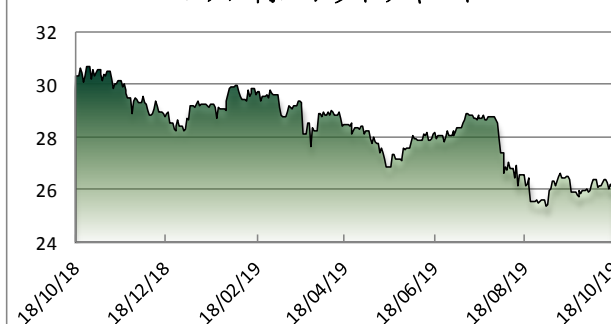
Indicator		Unit	10月17日	10月18日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	4,1641	4,1127	-1,23%	0,04%	3,6374	4,1945
	対円	JPY	26,08	26,35	1,04%	-0,13%	30,08	25,22
	対ユーロ	BRL	4,6336	4,5935	-0,87%	1,33%	4,1646	4,6539
円	対ドル	JPY	108,66	108,45	-0,19%	0,00%	104,46	112,40
	対ユーロ	JPY	120,90	121,07	0,14%	1,21%	115,87	127,50
Bovespa（ブラジル株価指数）		Index	105.016	104.729	-0,27%	0,19%	106.650	87.536
CDS Brazil 5yrs		bps	130,80	130,00	-0,61%	8,33%	209,52	117,88
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	6,56	6,55	-0,15%	-8,53%	9,34	6,55
DI Future Jan20（金利先物）		%	4,86	4,85	-0,21%	-6,54%	6,69	4,80
3 Months US Dollar Libor		%	1,96588	1,95325	-0,64%	-9,40%	2,8039	1,9533
CRB Index（国際商品指数）		Index	175,53	175,75	0,13%	-1,06%	189,68	167,38

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オンブスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供を目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。